

一般社団法人 岩の力学連合会

平成 23 年度・第 3 回拡大常任理事会 議事録

日時	平成 23 年 9 月 22 日 14:30~17:00	場所	公益社団法人地盤工学会 会議室
----	------------------------------	----	-----------------

拡大常任 理事会	理事長	清水 則一	○	副理事長 (賞選考)	新 孝一	○	理事・幹事長 (海外連絡)	岸田 潔	○
	常任理事 (国際技術)	芥川 真一	×	常任理事 (電子 J)	石田 毅	●	常任理事	京谷 孝史	○
	理事 (RockNet)	坂口 清敏	○	理事 (編集)	蔣 宇静	●	常任理事 (企画)	船戸 明雄	○
	常任理事	山口 勉	×						

敬称略順不同, ○ : 出席, × : 欠席, ● : Web 出席, △ : 未回答

配 付 資 料

資料番号	資 料
資料 23-3-1	平成 23 年度・第 2 回拡大常任理事会議事録(案)
資料 23-3-2	入退会報告
資料 23-3-3	Council Meeting 資料 (配布済み)
資料 23-3-4	岩盤力学シンポジウム時の特別講演会について
資料 23-3-5	岩の力学国内シンポジウム運営委員会名簿
資料 23-3-6	平成 23 年度更生予算案
資料 23-3-7	10 月 7 日理事会議題書案
資料 23-3-8	ISRM 及び岩の力学連合会の役員と諸行事一覧
資料 23-3-9	ISRM 50 Year Anniversary Book (案)
資料 23-3-10	6th Int. Symp. on In-Situ Rock Stress 予算案②
資料 23-3-11	平成 23 年度第 1 回 Rock Net 委員会 議事録
資料 23-3-12	平成 2 3 年度第 1 回電子ジャーナル委員会 議事録 (案)
資料 23-3-13	科学技術情報発信・流通総合システム利用申請書
メール審議用資料	Specialized Symposium の Application Form 案

理事長挨拶

議 題 :

1. 前回議事録の確認 資料 23-3-1
 - ・ 原案通り確認がなされた。
2. 入・退会について 資料 23-3-2
 - ・ 除名の表記は改め, 資格停止とする。
3. Council Meeting (北京)への対応 資料 23-3-3, 8
 - ・ VP 選挙への対応として, 大西候補には可能な範囲でアジア地域の Council Meeting と Council Meeting への出席を依頼する。
 - ・ 地殻応力の会議の Council の紹介であるが, 現在, Application Form が提出されていない状態である。速やかに, 提出することと, Council での照会が可能かどうかを組織委員会に確認する。
 - ・ 次々回の ARMS に関して, 日本として開催を積極的に提案する。ただし, 招致に成功した後の,

国内開催地と国内の実質的な世話役の決定については、現執行部が行う。

- ・ アジア地域の Council Meeting の Agenda, 場所が不明であり、幹事長からアジア地域の VP に確認を行う。

4. 事務体制の変更について

1) 専属事務員について

- ・ 現在、地盤工学会の事務局長が休養されており、話が進んでいない。
- ・ 地盤工学会のアルバイトで、現在、週 2 日勤務されている人がおり、その人にお願いすることは可能である。地盤工学会の事務局長の了解があれば、交渉を行う。依頼する業務内容の整理を行う。
- ・ 雇用規定や給与規定などを確認する必要があるが、地盤工学会の時給に従い、1,000 円とする。

2) デスク使用料について

- ・ こちらも現在地盤工学会の事務局長が不在で、明確な内容を確認できていない。
- ・ 現在、地盤工学会関東支部が、JGS 会館スペースを利用して運営している。月額約 25 万円で、光熱費、水道代、電話代込みで 2 名常駐分のスペースを借用されている。
- ・ 本会は、1 名の週 3 日の勤務を想定しており、地盤工学会関東支部と比べて規模が格段に小さいことから、**月 10 万円までで交渉することとする。**

3) 会議室使用料について

- ・ 地盤工学会は、外部に対して会議室の使用料を提示している。それを基に計算されることになる。この件に関しては、**確認・了承された。**

4) 会計士との契約について

- ・ 会計士と面談の結果、本会の予算規模からパートの事務職員で会計処理は可能であるとの意見がなされた。
- ・ 会計士の顧問契約は、年間 50 万円以下で相談可能であることが報告された。本会としては、**月 3 万円で交渉を行うこととする。**
- ・ 以上、業務体制を見直すことで、従来地盤工学会に支払っていた事務委託費を上回ることになる。**可能な範囲で事務経費を圧縮するよう努力を行う。**

5. 委員会審議事項

1) 海外連絡委員会

資料 23-3-4, 9

- ・ 土木学会主催の岩盤力学シンポジウム時に今年度も特別講演会を開催することとする。
- ・ **講演者は、スウェーデンの研究者にお願いすることが提案され、その方向で調整することが確認された。**
- ・ 従来、1 講演者 10 万円が目安となっており、その辺りの条件設定を明確にする。
- ・ **講演謝金は、30,000 円、宿泊は、講演日または前日を入れて 2 日とし、実費清算とする。**
- ・ ISRM50 周年記念の出版に対する我が国寄稿文の紹介がなされた。数日をめどに問題や追加事項があれば、幹事長に連絡をする。基本的には、原案通りとし、ISRM VP に提出する。
- ・ ISRM 本部の会員サービスが十分本会の会員に周知されていない、との意見が理事長よりなされた。海外連絡委員会で **ISRM 本部会員サービスのコンテンツとその使い方を整理することが確認された。**
- ・ 賛助会員の ISRM 本部 Web からのリンクが、十分でないところがある。**海外連絡委員会で確認を来ない、リンクの不備などがあれば、とりまとめて ISRM 本部に連絡を行う。**

2) 連合会賞選考委員会

- ・ 連合会賞選考委員会の各学会からの推薦委員の名簿が、口頭で紹介がなされた。
- ・ **原案通り承認された。**

3) 国際技術委員会

- ・ 審議事項なし
- 4) 電子ジャーナル
 - ・ 審議事項なし
- 5) Rock Net
 - ・ 審議事項なし
- 6) 編集委員会
 - ・ 審議事項なし
- 7) 企画委員会
 - ・ 審議事項なし
 - ・ 基金の取り崩し等，規定や細目の見直し，制定を進める。
 - ・ 総務委員会の設定の検討を行う。
- 8) 地殻応力国際シンポジウム組織委員会 資料 23-3-10
 - ・ 予算の修正案が示されて，承認された。
 - ・ 本会の基金から 200 万円を支出するが，予算案では，会議終了後に 200 万円を返金することとなっている。
 - ・ 種々の会議に対して，基金の取り崩しや基金を反映させた学会運営が可能なように，細則の見直し，取り決めの制定を行うことが確認された。このシンポジウムだけでなく，10 年を一定の期間として，基金を有効かつ実際的使用できるように検討を行う。
 - ・ [メール審議]ISRMB 本部に提出する Application Form に関して，一部修正を加えて承認され，ISRMB 本部に提出することとした。
- 9) 岩の力学国内シンポジウム運営委員会 資料 23-3-5
 - ・ 運営委員会の委員名簿について，土木学会から委員が未確定であることが報告された。次回理事会までに名簿を確定し，上申することとする。
 - ・ 土木学会から，実行委員長：京谷理事（東北大学），幹事長：長田氏（埼玉大学）との提案があり，承認された。
 - ・ 今年度は，旅費 50 万円，会議室使用料 1 万円とし，更生予算を設定する。次回の理事会までに修正を行う。

6. 更生予算 資料 23-3-6
- 1) 地盤工学会への支出の変更
 - 2) 会計士との契約
 - 3) 地殻応力国際シンポジウム，岩の力学国内シンポジウムの予算化
- ・ 地盤工学会への業務委託の変更，事務アルバイトの雇用，会計士との顧問契約，未納金を計上した更生予算が紹介され，承認された。なお，岩の力学国内シンポジウム運営委員会の活動費を予算化した更生予算に修正し，最終的には 10 月の理事会に上申する。

7. 次回理事会に向けて議題の整理 資料 23-3-7
- ・ 10 月理事会での議題書の説明がなされ，承認された。
 - ・ 追加審議事項，報告事項があれば，幹事長まで至急連絡を行う。

8. その他
なし

報告事項：

1. 委員会活動報告
 - 1.1 海外連絡委員会

- ・ 13th World Congress of ACUUS 2012 Singapore の廻覧の報告がなされた。また、来年の韓国で開催されるアジア会議の概要締切が延長されるが、そのアナウンスは、もう少し先に実施する。
- 1.2 RockNet 委員会 資料 23-3-11
 - ・ 議事録を用いて活動内容の報告がなされた。
- 1.3 電子ジャーナル委員会 資料 23-3-12, 13
 - ・ 議事録を用いて活動内容の報告がなされた。
 - ・ J-Stage への申請状況の報告がなされた。
- 1.4 編集委員会
 - ・ 岩の力学ニュースの編集状況の報告がなされた。次号の締切は、9月末である。

次回開催

第4回拡大常任理事会：平成24年1月20日(金)14:00～17:00

主な議題

- ・ H24年度予算案（第1次）
- ・ 各委員会報告
- ・ H25年度体制（代議員選挙）
- ・ 各学会に理事の推薦依頼の送付
- ・ 社員総会の日程確定
- ・ その他

以上